

# 平成 29 年度 病院事業決算状況

都道府県名 熊本県

総務省

## - 目次 -

市町村・組合名	病院名	ページ		
-	こころの医療センター	2	球磨郡公立多良木病院企 業団	多良木病院 20
熊本市	熊本市民病院	3		
熊本市	植木病院	4		
八代市	国保市立病院	5		
荒尾市	荒尾市民病院	6		
水俣市	国保水俣市立総合医療センタ ー	7		
山鹿市	山鹿市民医療センター	8		
上天草市	上天草総合病院	9		
宇城市	宇城市民病院	10		
阿蘇市	阿蘇医療センター	11		
天草市	天草市立牛深市民病院	12		
天草市	天草市立栖本病院	13		
天草市	国民健康保険 天草市立 新和 病院	14		
天草市	河浦病院	15		
和水町	和水町立病院	16		
山都町	山都町包括医療センターそよ う病院	17		
地方独立行政法人くまも と県北病院機構設立組合	公立玉名中央病院	18		
小国町外 1 ヶ町公立病院 組合	小国公立病院	19		

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	
				病院名	こころの医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	I		
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	11,975 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	臨		
診療科数	4	看護配置	15:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	10	8.1	3.4	13.9
精神	190	59.8	69.6	61.7
感染症	-	-	-	-
計	200	57.2	66.3	59.3
平均在院日数(一般病床のみ)				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口(人)	1,786,170	
決算規模(千円)	942,850,999	
標準財政規模(千円)	417,802,656	
財政力指数	0.40699	
経常収支比率(%)	93.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.4
	将来負担比率(%)	185.0

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	53.3
修正医業収支金額(千円)	772,712

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,561,448			
1 経常収益	1,561,448			
(1) 医業収益	794,021			
入院収益	602,885			
外来収益	164,308			
診療収入計	767,193			
その他医業収益	26,828			
(うち他会計負担金)	21,309			
(2) 医業外収益	767,427			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	738,457			
(うち長期前受金戻入)	17,934			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,518,282			
2 経常費用	1,518,282			
(1) 医業費用	1,450,291			
職員給与費	829,962	104.5	55.9	94.3
材料費	73,119	9.2	24.0	8.8
(うち薬品費)	62,425	7.9	12.4	6.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	9,784	1.2	11.1	1.1
減価償却費	137,944	17.4	9.2	12.6
経費	399,173	50.3	23.2	33.3
(うち委託料)	173,497	21.9	11.2	16.0
研究研修費	8,959			
資産減耗費	1,134			
(2) 医業外費用	67,991			
(うち支払利息)	67,991	8.6	1.7	3.4
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	43,166			
純損益	43,166			
累積欠損金	195,834			
経常収支比率	102.8		98.0	100.2
医業収支比率	54.7		88.4	66.8
他会計繰入金対経常収益比率	48.7		12.4	33.7
他会計繰入金対医業収益比率	95.7		14.5	52.8
他会計繰入金対総収益比率	48.7		12.4	33.4
実質収益対経常費用比率	52.8		85.9	66.5

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,425,800
1 固定資産	3,411,153
(1) 有形固定資産	3,410,912
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,014,647
(1) 現金及び預金	1,898,321
(2) 未収金及び未収収益	108,076
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	8,250
3 繰延資産	-
負債合計	3,359,628
1 固定負債	2,505,964
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,943,542
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	562,422
(7) リース債務	-
2 流動負債	424,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	219,122
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	53,990
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	145,301
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	429,161
(1) 長期前受金	864,727
(2) 長期前受金収益化累計額( )	435,566
資本合計	2,066,172
1 資本金	2,089,987
2 剰余金	-23,815
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-23,815
負債・資本合計	5,425,800
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	759,766	759,766
資本勘定繰入	-	-
計	759,766	759,766

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	24.7
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	熊本市
	病院名	熊本市市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	33,300 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	感
診療科数	32	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	544	3.3	3.2	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	12	-	-	-
計	556	3.3	3.1	60.3
平均在院日数(一般病床のみ)		7.0	7.1	12.6

設立団体の状況		
人口(人)	740,822	
決算規模(千円)	410,085,959	
標準財政規模(千円)	189,204,712	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	127.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,509,904			
1 経常収益	2,446,319			
(1) 医業収益	1,552,264			
入院収益	399,678			
外来収益	1,054,560			
診療収入計	1,454,238			
その他医業収益	98,026			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	894,055			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	499,605			
(うち長期前受金戻入)	358,158			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	3,063,585			
(うち他会計繰入金)	1,391			
総費用	9,274,294			
2 経常費用	4,446,273			
(1) 医業費用	4,264,299			
職員給与費	2,488,493	160.3	55.9	50.2
材料費	438,737	28.3	24.0	27.7
(うち薬品費)	320,431	20.6	12.4	14.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	117,193	7.5	11.1	12.9
減価償却費	673,006	43.4	9.2	8.3
経費	653,025	42.1	23.2	20.7
(うち委託料)	453,786	29.2	11.2	11.4
研究研修費	6,879			
資産減耗費	4,159			
(2) 医業外費用	181,974			
(うち支払利息)	87,739	5.7	1.7	1.5
(3) 特別損失	4,828,021			
損益				
経常損益	-1,999,954			
純損益	-3,764,390			
累積欠損金	12,401,439			
経常収支比率	55.0		98.0	99.7
医業収支比率	36.4		88.4	92.8
他会計繰入金対経常収益比率	20.4		12.4	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	32.2		14.5	10.7
他会計繰入金対総収益比率	9.1		12.4	9.4
実質収益対経常費用比率	43.8		85.9	90.3

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,211,021
1 固定資産	7,007,189
(1) 有形固定資産	6,658,816
(2) 無形固定資産	179,500
(3) 投資その他の資産	168,873
2 流動資産	2,203,832
(1) 現金及び預金	1,293,321
(2) 未収金及び未収収益	1,152,938
(3) 貸倒引当金( )	265,506
(4) 貯蔵品	23,079
3 繰延資産	-
負債合計	19,644,701
1 固定負債	17,460,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,900,386
(2) その他の企業債	7,041,600
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,354,540
(7) リース債務	164,323
2 流動負債	1,732,239
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	898,591
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	235,075
(6) リース債務	42,883
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	533,848
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	451,613
(1) 長期前受金	2,921,373
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,469,760
資本合計	-10,433,680
1 資本金	4,277,925
2 剰余金	-14,711,605
(1) 資本金剰余金	351,812
(2) 利益剰余金	-15,063,417
負債・資本合計	9,211,021
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	10,433,680
資金不足額(繰延収益控除後)( )	9,982,067
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	36.4
修正医業収支金額(千円)	1,552,264

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	499,605	500,996
資本勘定繰入	495,956	495,956
計	995,561	996,952

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	234,730	7.6
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	515.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	5,671,416
地財法上の資金不足比率(%)	193.9

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	熊本市
	病院名	植木病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,564 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	8	看護配置	10:1
許可公営企業	許可	経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	102	69.9	72.5	71.6
療養	39	64.8	71.1	67.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	141	68.5	72.1	70.5
平均在院日数(一般病床のみ)		17.7	17.7	17.9

設立団体の状況		
人口(人)	740,822	
決算規模(千円)	410,085,959	
標準財政規模(千円)	189,204,712	
財政力指数	0.72	
経常収支比率(%)	92.2	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	127.8

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,629,205			
1 経常収益	1,623,119			
(1) 医業収益	1,372,060			
入院収益	968,536			
外来収益	262,257			
診療収入計	1,230,793			
その他医業収益	141,267			
(うち他会計負担金)	76,294			
(2) 医業外収益	251,059			
(うち国・都道府県補助金)	3,664			
(うち他会計補助・負担金)	129,075			
(うち長期前受金戻入)	114,907			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	6,086			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,795,457			
2 経常費用	1,783,999			
(1) 医業費用	1,703,371			
職員給与費	1,006,719	73.4	55.9	59.8
材料費	93,453	6.8	24.0	17.7
(うち薬品費)	41,476	3.0	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,186	3.4	11.1	8.0
減価償却費	157,874	11.5	9.2	10.4
経費	438,680	32.0	23.2	31.2
(うち委託料)	204,544	14.9	11.2	12.8
研究研修費	3,360			
資産減耗費	3,285			
(2) 医業外費用	80,628			
(うち支払利息)	36,895	2.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	11,458			
損益				
経常損益	-160,880			
純損益	-166,252			
累積欠損金	2,661,978			
経常収支比率	91.0		98.0	96.3
医業収支比率	80.5		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.7		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	15.0		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	79.5		85.9	81.0

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	9,211,021
1 固定資産	7,007,189
(1) 有形固定資産	6,658,816
(2) 無形固定資産	179,500
(3) 投資その他の資産	168,873
2 流動資産	2,203,832
(1) 現金及び預金	1,293,321
(2) 未収金及び未収収益	1,152,938
(3) 貸倒引当金( )	265,506
(4) 貯蔵品	23,079
3 繰延資産	-
負債合計	19,644,701
1 固定負債	17,460,849
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	6,900,386
(2) その他の企業債	7,041,600
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	3,354,540
(7) リース債務	164,323
2 流動負債	1,732,239
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	898,591
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	235,075
(6) リース債務	42,883
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	533,848
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	451,613
(1) 長期前受金	2,921,373
(2) 長期前受金収益化累計額( )	2,469,760
資本合計	-10,433,680
1 資本金	4,277,925
2 剰余金	-14,711,605
(1) 資本金剰余金	351,812
(2) 利益剰余金	-15,063,417
負債・資本合計	9,211,021
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	10,433,680
資本不足額(繰延収益控除後)( )	9,982,067
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.1
修正医業収支金額(千円)	1,295,766

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	205,369	205,369
資本勘定繰入	112,385	112,385
計	317,754	317,754

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	234,730	7.6
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	515.1
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	5,671,416
地財法上の資金不足比率(%)	193.9

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	八代市
	病院名	国保市立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	3,709 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	15:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	66	-	95.1	83.8
療養	-	-	-	-
結核	30	-	-	5.0
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	96	-	65.4	59.2
平均在院日数(一般病床のみ)		-	25.7	50.9

設立団体の状況		
人口(人)	127,472	
決算規模(千円)	66,051,695	
標準財政規模(千円)	33,206,970	
財政力指数	0.49	
経常収支比率(%)	92.0	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	10.5
	将来負担比率(%)	86.3

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	33.7
修正医業収支金額(千円)	123,575

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	307,487			
1 経常収益	307,387			
(1) 医業収益	123,575			
入院収益	-			
外来収益	114,436			
診療収入計	114,436			
その他医業収益	9,139			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	183,812			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	165,913			
(うち長期前受金戻入)	10,585			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	100			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	381,379			
2 経常費用	381,379			
(1) 医業費用	366,942			
職員給与費	247,973	200.7	55.9	69.4
材料費	59,163	47.9	24.0	17.1
(うち薬品費)	44,760	36.2	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,403	11.7	11.1	5.8
減価償却費	20,683	16.7	9.2	11.6
経費	38,887	31.5	23.2	31.2
(うち委託料)	24,285	19.7	11.2	12.1
研究研修費	236			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	14,437			
(うち支払利息)	384	0.3	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-73,992			
純損益	-73,892			
累積欠損金	218,922			
経常収支比率	80.6		98.0	98.0
医業収支比率	33.7		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	54.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	134.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	54.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	37.1		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	409,954
1 固定資産	210,928
(1) 有形固定資産	210,584
(2) 無形固定資産	344
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	199,026
(1) 現金及び預金	140,959
(2) 未収金及び未収収益	58,016
(3) 貸倒引当金( )	379
(4) 貯蔵品	430
3 繰延資産	-
負債合計	325,988
1 固定負債	186,227
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,052
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	154,590
(7) リース債務	29,585
2 流動負債	46,030
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,024
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,104
(6) リース債務	11,834
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	8,068
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	93,731
(1) 長期前受金	410,356
(2) 長期前受金収益化累計額( )	316,625
資本合計	83,966
1 資本金	301,878
2 剰余金	-217,912
(1) 資本金剰余金	1,010
(2) 利益剰余金	-218,922
負債・資本合計	409,954
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	52,876	165,913
資本勘定繰入	7,829	13,746
計	60,705	179,659

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	177.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	荒尾市
	病院名	荒尾市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,145 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感地輪
診療科数	25	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	270	85.0	84.2	83.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	274	83.7	83.0	82.4
平均在院日数(一般病床のみ)		16.0	16.0	16.7

設立団体の状況		
人口(人)	53,407	
決算規模(千円)	20,301,494	
標準財政規模(千円)	11,678,964	
財政力指数	0.47	
経常収支比率(%)	89.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	9.3
	将来負担比率(%)	-

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,224,737			
1 経常収益	6,203,070			
(1) 医業収益	5,871,438			
入院収益	3,967,555			
外来収益	1,537,792			
診療収入計	5,505,347			
その他医業収益	366,091			
(うち他会計負担金)	218,140			
(2) 医業外収益	331,632			
(うち国・都道府県補助金)	13,871			
(うち他会計補助・負担金)	215,272			
(うち長期前受金戻入)	13,459			
(うち資本費繰入収益)	55,978			
(3) 特別利益	21,667			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,934,365			
2 経常費用	5,927,748			
(1) 医業費用	5,729,089			
職員給与費	3,094,760	52.7	55.9	59.2
材料費	1,250,892	21.3	24.0	19.6
(うち薬品費)	728,936	12.4	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	466,761	7.9	11.1	9.2
減価償却費	236,284	4.0	9.2	10.4
経費	1,110,343	18.9	23.2	27.3
(うち委託料)	403,948	6.9	11.2	11.8
研究研修費	20,009			
資産減耗費	16,801			
(2) 医業外費用	198,659			
(うち支払利息)	7,142	0.1	1.7	1.8
(3) 特別損失	6,617			
損益				
経常損益	275,322			
純損益	290,372			
累積欠損金	973,547			
経常収支比率	104.6		98.0	96.1
医業収支比率	102.5		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	7.0		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	7.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	97.3		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,042,941
1 固定資産	2,127,784
(1) 有形固定資産	1,999,575
(2) 無形固定資産	2,109
(3) 投資その他の資産	126,100
2 流動資産	1,915,157
(1) 現金及び預金	911,274
(2) 未収金及び未収収益	1,006,243
(3) 貸倒引当金( )	3,150
(4) 貯蔵品	790
3 繰延資産	-
負債合計	3,558,188
1 固定負債	1,943,997
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	757,820
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,186,177
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,566,064
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	281,954
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	224,730
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	833,398
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	48,127
(1) 長期前受金	119,479
(2) 長期前受金収益化累計額( )	71,352
資本合計	484,753
1 資本金	1,417,906
2 剰余金	-933,153
(1) 資本剰余金	40,394
(2) 利益剰余金	-973,547
負債・資本合計	4,042,941
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	98.7
修正医業収支金額(千円)	5,653,298

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	433,412	433,412
資本勘定繰入	119,393	55,978
計	552,805	489,390

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	5,537	0.1

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	16.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	水俣市
				病院名	国保水俣市立総合医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	29,327 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感災地輪		
診療科数	18	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	397	71.9	71.1	67.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	401	71.2	70.4	66.6
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	18.2	19.8

設立団体の状況		
人口（人）	25,411	
決算規模（千円）	15,126,600	
標準財政規模（千円）	8,066,489	
財政力指数	0.37	
経常収支比率（%）	97.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	12.4
	将来負担比率（%）	38.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	98.5
修正医業収支金額（千円）	6,330,059

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	7,111,962			
1 経常収益	7,109,328			
(1) 医業収益	6,491,644			
入院収益	3,885,844			
外来収益	2,234,671			
診療収入計	6,120,515			
その他医業収益	371,129			
(うち他会計負担金)	161,585			
(2) 医業外収益	617,684			
(うち国・都道府県補助金)	9,591			
(うち他会計補助・負担金)	289,327			
(うち長期前受金戻入)	82,635			
(うち資本費繰入収益)	164,088			
(3) 特別利益	2,634			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,663,090			
2 経常費用	6,627,703			
(1) 医業費用	6,429,202			
職員給与費	3,419,898	52.7	55.9	55.2
材料費	1,220,993	18.8	24.0	25.7
(うち薬品費)	595,422	9.2	12.4	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	551,953	8.5	11.1	12.3
減価償却費	563,044	8.7	9.2	8.5
経費	1,189,949	18.3	23.2	19.0
(うち委託料)	291,325	4.5	11.2	9.1
研究研修費	25,569			
資産減耗費	9,749			
(2) 医業外費用	198,501			
(うち支払利息)	31,277	0.5	1.7	1.6
(3) 特別損失	35,387			
損益				
経常損益	481,625			
純損益	448,872			
累積欠損金	-			
経常収支比率	107.3		98.0	98.4
医業収支比率	101.0		88.4	91.6
他会計繰入金対経常収益比率	6.3		12.4	10.0
他会計繰入金対医業収益比率	6.9		14.5	11.3
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.4	10.0
実質収益対経常費用比率	100.5		85.9	88.5

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	10,657,032
1 固定資産	5,671,302
(1) 有形固定資産	5,498,812
(2) 無形固定資産	430
(3) 投資その他の資産	172,060
2 流動資産	4,985,730
(1) 現金及び預金	3,867,638
(2) 未収金及び未収収益	1,079,047
(3) 貸倒引当金（ ）	711
(4) 貯蔵品	39,756
3 繰延資産	-
負債合計	6,165,884
1 固定負債	3,712,281
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,087,908
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,624,373
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,511,041
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	494,940
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	395,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	603,367
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	942,562
(1) 長期前受金	1,451,217
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	508,655
資本合計	4,491,148
1 資本金	2,049,818
2 剰余金	2,441,330
(1) 資本金剰余金	14,204
(2) 利益剰余金	2,427,126
負債・資本合計	10,657,032
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（ ）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	463,614	450,912
資本勘定繰入	251,104	164,088
計	714,718	615,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	山鹿市
				病院名	山鹿市民医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド	訓	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	16,198 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨が感災地輪		
診療科数	19	看護配置	7:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	197	76.9	78.4	68.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	201	75.4	76.9	66.7
平均在院日数（一般病床のみ）		18.6	14.1	16.6

設立団体の状況		
人口（人）	52,264	
決算規模（千円）	27,817,873	
標準財政規模（千円）	17,248,410	
財政力指数	0.33	
経常収支比率（%）	96.9	
健全化判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	9.0
	将来負担比率（%）	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	91.2
修正医業収支金額（千円）	3,202,037

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,742,275			
1 経常収益	3,740,397			
(1) 医業収益	3,289,649			
入院収益	2,349,879			
外来収益	693,128			
診療収入計	3,043,007			
その他医業収益	246,642			
(うち他会計負担金)	87,612			
(2) 医業外収益	450,748			
(うち国・都道府県補助金)	8,860			
(うち他会計補助・負担金)	168,105			
(うち長期前受金戻入)	22,413			
(うち資本費繰入収益)	232,462			
(3) 特別利益	1,878			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,680,793			
2 経常費用	3,667,908			
(1) 医業費用	3,509,204			
職員給与費	1,970,243	59.9	55.9	59.2
材料費	623,196	18.9	24.0	19.6
(うち薬品費)	267,093	8.1	12.4	9.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	321,379	9.8	11.1	9.2
減価償却費	297,613	9.0	9.2	10.4
経費	603,895	18.4	23.2	27.3
(うち委託料)	254,787	7.7	11.2	11.8
研究研修費	10,232			
資産減耗費	4,025			
(2) 医業外費用	158,704			
(うち支払利息)	55,132	1.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	12,885			
損益				
経常損益	72,489			
純損益	61,482			
累積欠損金	1,052,309			
経常収支比率	102.0		98.0	96.1
医業収支比率	93.7		88.4	85.2
他会計繰入金対経常収益比率	6.8		12.4	13.4
他会計繰入金対医業収益比率	7.8		14.5	16.0
他会計繰入金対総収益比率	6.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	95.0		85.9	83.2

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	4,854,223
1 固定資産	4,033,570
(1) 有形固定資産	4,033,570
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	709,496
(1) 現金及び預金	139,146
(2) 未収金及び未収収益	586,185
(3) 貸倒引当金（ ）	30,671
(4) 貯蔵品	14,836
3 繰延資産	111,157
負債合計	5,596,771
1 固定負債	4,593,100
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,213,602
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	600,000
(6) 引当金	779,498
(7) リース債務	-
2 流動負債	873,741
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	469,625
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	125,058
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	262,051
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	129,930
(1) 長期前受金	409,996
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	280,066
資本合計	-742,548
1 資本金	174,118
2 剰余金	-916,666
(1) 資本金剰余金	103,795
(2) 利益剰余金	-1,020,461
負債・資本合計	4,854,223
不良債務	-
実質資金不足額	-
資金不足額（ ）	742,548
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	612,618
備考	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	234,890	255,717
資本勘定繰入	232,462	232,462
計	467,352	488,179

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	32.0
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	上天草市
	病院名	上天草総合病院

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数(%)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	149	79.2	79.2	86.6
療養	46	93.7	98.9	98.9
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	195	82.6	83.9	89.5
平均在院日数(一般病床のみ)		16.3	16.9	20.9

設立団体の状況		
人口(人)	27,006	
決算規模(千円)	17,198,922	
標準財政規模(千円)	10,602,607	
財政力指数	0.25	
経常収支比率(%)	95.3	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.5
	将来負担比率(%)	-

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,805 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 災 輪
診療科数	23	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	95.0
修正医業収支金額(千円)	2,730,418

損益計算書(千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,485,537			
1 経常収益	3,485,388			
(1) 医業収益	2,816,970			
入院収益	1,694,888			
外来収益	870,806			
診療収入計	2,565,694			
その他医業収益	251,276			
(うち他会計負担金)	86,552			
(2) 医業外収益	668,418			
(うち国・都道府県補助金)	12,177			
(うち他会計補助・負担金)	91,379			
(うち長期前受金戻入)	49,700			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	149			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,530,875			
2 経常費用	3,527,794			
(1) 医業費用	2,875,511			
職員給与費	1,892,971	67.2	55.9	59.8
材料費	411,266	14.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	143,099	5.1	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	219,285	7.8	11.1	8.0
減価償却費	215,699	7.7	9.2	10.4
経費	340,420	12.1	23.2	31.2
(うち委託料)	99,680	3.5	11.2	12.8
研究研修費	5,228			
資産減耗費	9,927			
(2) 医業外費用	652,283			
(うち支払利息)	7,016	0.2	1.7	1.8
(3) 特別損失	3,081			
損益				
経常損益	-42,406			
純損益	-45,338			
累積欠損金	1,031,156			
経常収支比率	98.8		98.0	96.3
医業収支比率	98.0		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	5.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	6.3		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	5.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	93.8		85.9	81.0

貸借対照表(千円・%)	
区分	決算額
資産合計	5,414,159
1 固定資産	4,729,078
(1) 有形固定資産	4,703,720
(2) 無形固定資産	3,998
(3) 投資その他の資産	21,360
2 流動資産	685,081
(1) 現金及び預金	170,511
(2) 未収金及び未収収益	476,837
(3) 貸倒引当金( )	1,131
(4) 貯蔵品	28,854
3 繰延資産	-
負債合計	3,596,197
1 固定負債	2,653,801
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,049,733
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	604,068
(7) リース債務	-
2 流動負債	742,977
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	334,557
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	130,254
(6) リース債務	1,877
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	254,108
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	199,419
(1) 長期前受金	638,354
(2) 長期前受金収益化累計額( )	438,935
資本合計	1,817,962
1 資本金	2,776,466
2 剰余金	-958,504
(1) 資本金剰余金	72,652
(2) 利益剰余金	-1,031,156
負債・資本合計	5,414,159
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	211,952	177,931
資本勘定繰入	202,556	167,426
計	414,508	345,357

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	36.6
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	宇城市
	病院名	宇城市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,158 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	7	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	45	59.8	63.9	54.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	59.8	63.9	54.8
平均在院日数(一般病床のみ)		20.4	19.3	18.0

設立団体の状況		
人口(人)	59,756	
決算規模(千円)	37,631,294	
標準財政規模(千円)	17,522,143	
財政力指数	0.39	
経常収支比率(%)	94.7	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	11.1
	将来負担比率(%)	26.1

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	81.4
修正医業収支金額(千円)	386,109

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	512,959			
1 経常収益	462,959			
(1) 医業収益	414,477			
入院収益	216,506			
外来収益	146,553			
診療収入計	363,059			
その他医業収益	51,418			
(うち他会計負担金)	28,368			
(2) 医業外収益	48,482			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	42,657			
(うち長期前受金戻入)	4,107			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	50,000			
(うち他会計繰入金)	50,000			
総費用	488,702			
2 経常費用	486,665			
(1) 医業費用	474,262			
職員給与費	261,273	63.0	55.9	79.3
材料費	35,036	8.5	24.0	16.1
(うち薬品費)	22,850	5.5	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	11,690	2.8	11.1	5.0
減価償却費	21,705	5.2	9.2	13.7
経費	153,993	37.2	23.2	42.9
(うち委託料)	71,037	17.1	11.2	16.0
研究研修費	274			
資産減耗費	1,981			
(2) 医業外費用	12,403			
(うち支払利息)	12	-	1.7	1.5
(3) 特別損失	2,037			
損益				
経常損益	-23,706			
純損益	24,257			
累積欠損金	45,101			
経常収支比率	95.1		98.0	95.6
医業収支比率	87.4		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	15.3		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	17.1		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	23.6		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	80.5		85.9	63.7

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	997,517
1 固定資産	360,944
(1) 有形固定資産	360,716
(2) 無形固定資産	228
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	636,573
(1) 現金及び預金	570,433
(2) 未収金及び未収収益	64,985
(3) 貸倒引当金( )	1,255
(4) 貯蔵品	2,400
3 繰延資産	-
負債合計	363,128
1 固定負債	274,503
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	38,751
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	235,752
(7) リース債務	-
2 流動負債	59,134
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,777
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	18,854
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,503
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	29,491
(1) 長期前受金	39,602
(2) 長期前受金収益化累計額( )	10,111
資本合計	634,389
1 資本金	673,540
2 剰余金	-39,151
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-39,151
負債・資本合計	997,517
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	130,170	121,025
資本勘定繰入	1,401	1,401
計	131,571	122,426

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	10.9
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	阿蘇市
				病院名	阿蘇医療センター
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓ガ		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	11,336 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨感へ災輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	120	73.5	81.5	66.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	124	71.2	78.9	64.3
平均在院日数(一般病床のみ)		16.8	18.1	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	27,018	
決算規模(千円)	21,390,539	
標準財政規模(千円)	9,288,667	
財政力指数	0.35	
経常収支比率(%)	91.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.5
	将来負担比率(%)	82.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.2
修正医業収支金額(千円)	1,725,172

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,121,384			
1 経常収益	2,120,339			
(1) 医業収益	1,791,723			
入院収益	1,061,217			
外来収益	595,246			
診療収入計	1,656,463			
その他医業収益	135,260			
(うち他会計負担金)	66,551			
(2) 医業外収益	328,616			
(うち国・都道府県補助金)	15,443			
(うち他会計補助・負担金)	190,934			
(うち長期前受金戻入)	110,285			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,045			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,368,430			
2 経常費用	2,367,609			
(1) 医業費用	2,263,464			
職員給与費	1,171,474	65.4	55.9	59.8
材料費	255,404	14.3	24.0	17.7
(うち薬品費)	112,076	6.3	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	120,344	6.7	11.1	8.0
減価償却費	315,908	17.6	9.2	10.4
経費	516,543	28.8	23.2	31.2
(うち委託料)	274,610	15.3	11.2	12.8
研究研修費	4,135			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	104,145			
(うち支払利息)	41,402	2.3	1.7	1.8
(3) 特別損失	821			
損益				
経常損益	-247,270			
純損益	-247,046			
累積欠損金	1,801,460			
経常収支比率	89.6		98.0	96.3
医業収支比率	79.2		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	12.1		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	14.4		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	12.1		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	78.7		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	4,926,452
1 固定資産	4,345,461
(1) 有形固定資産	4,345,461
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	438,312
(1) 現金及び預金	113,409
(2) 未収金及び未収収益	318,688
(3) 貸倒引当金( )	2,988
(4) 貯蔵品	9,037
3 繰延資産	142,679
負債合計	5,073,487
1 固定負債	3,655,667
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	3,092,307
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	279,460
(6) 引当金	283,900
(7) リース債務	-
2 流動負債	528,182
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	53,959
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	55,390
(5) 引当金	84,233
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	200,000
(8) 未払金及び未払費用	134,568
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	889,638
(1) 長期前受金	1,246,928
(2) 長期前受金収益化累計額( )	357,290
資本合計	-147,035
1 資本金	1,445,377
2 剰余金	-1,592,412
(1) 資本金剰余金	201,330
(2) 利益剰余金	-1,793,742
負債・資本合計	4,926,452
不良債務	35,911
実質資金不足額	35,911
資金不足額( )	147,035
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	275,094	257,485
資本勘定繰入	26,854	26,854
計	301,948	284,339

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	35,911	2.0
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	100.5
健全化法上の資金不足額(千円)	35,911
健全化法上の資金不足比率(%)	2.0
地財法上の資金不足額(千円)	35,911
地財法上の資金不足比率(%)	2.0

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	天草市
	病院名	天草市立牛深市民病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	10,225 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	9	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	105	78.2	78.0	79.9
療養	43	71.4	67.1	91.0
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	148	76.2	74.8	83.2
平均在院日数(一般病床のみ)		23.4	21.5	24.0

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,462,181	
標準財政規模(千円)	32,162,604	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	24.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	87.5
修正医業収支金額(千円)	1,505,734

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,703,873			
1 経常収益	1,702,873			
(1) 医業収益	1,556,623			
入院収益	934,315			
外来収益	493,503			
診療収入計	1,427,818			
その他医業収益	128,805			
(うち他会計負担金)	50,889			
(2) 医業外収益	146,250			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	74,915			
(うち長期前受金戻入)	58,764			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,000			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,808,068			
2 経常費用	1,808,068			
(1) 医業費用	1,721,356			
職員給与費	1,039,623	66.8	55.9	59.8
材料費	210,913	13.5	24.0	17.7
(うち薬品費)	121,287	7.8	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	61,282	3.9	11.1	8.0
減価償却費	179,515	11.5	9.2	10.4
経費	290,293	18.6	23.2	31.2
(うち委託料)	141,133	9.1	11.2	12.8
研究研修費	694			
資産減耗費	318			
(2) 医業外費用	86,712			
(うち支払利息)	26,909	1.7	1.7	1.8
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-105,195			
純損益	-104,195			
累積欠損金	775,159			
経常収支比率	94.2		98.0	96.3
医業収支比率	90.4		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	7.4		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	8.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	7.4		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	87.2		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,664,124
1 固定資産	5,664,741
(1) 有形固定資産	4,546,377
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,117,504
2 流動資産	2,999,383
(1) 現金及び預金	2,462,853
(2) 未収金及び未収収益	538,262
(3) 貸倒引当金( )	1,732
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,675,524
1 固定負債	3,440,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,451,430
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	989,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	631,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	209,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,878
(1) 長期前受金	1,032,212
(2) 長期前受金収益化累計額( )	429,334
資本合計	3,988,600
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	449,639
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	449,639
負債・資本合計	8,664,124
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	259,086	125,804
資本勘定繰入	100,644	100,644
計	359,730	226,448

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	天草市
	病院名	天草市立栖本病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	2,491 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救
診療科数	2	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	24	69.9	69.9	76.5
療養	-	-	-	-
結核	46	8.0	4.1	13.8
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	70	29.2	26.7	35.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.0	19.0	21.0

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,462,181	
標準財政規模(千円)	32,162,604	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	24.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.7
修正医業収支金額(千円)	283,966

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	471,538			
1 経常収益	471,538			
(1) 医業収益	310,467			
入院収益	172,535			
外来収益	98,982			
診療収入計	271,517			
その他医業収益	38,950			
(うち他会計負担金)	26,501			
(2) 医業外収益	161,071			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	155,434			
(うち長期前受金戻入)	3,416			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	414,302			
2 経常費用	414,302			
(1) 医業費用	401,512			
職員給与費	272,040	87.6	55.9	69.4
材料費	31,382	10.1	24.0	17.1
(うち薬品費)	12,233	3.9	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	14,139	4.6	11.1	5.8
減価償却費	27,630	8.9	9.2	11.6
経費	68,720	22.1	23.2	31.2
(うち委託料)	29,967	9.7	11.2	12.1
研究研修費	467			
資産減耗費	1,273			
(2) 医業外費用	12,790			
(うち支払利息)	534	0.2	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益	57,236			
経常損益	57,236			
純損益	57,236			
累積欠損金	-			
経常収支比率	113.8		98.0	98.0
医業収支比率	77.3		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	38.6		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	58.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	38.6		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	69.9		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,664,124
1 固定資産	5,664,741
(1) 有形固定資産	4,546,377
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,117,504
2 流動資産	2,999,383
(1) 現金及び預金	2,462,853
(2) 未収金及び未収収益	538,262
(3) 貸倒引当金( )	1,732
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,675,524
1 固定負債	3,440,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,451,430
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	989,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	631,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	209,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,878
(1) 長期前受金	1,032,212
(2) 長期前受金収益化累計額( )	429,334
資本合計	3,988,600
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	449,639
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	449,639
負債・資本合計	8,664,124
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	126,078	181,935
資本勘定繰入	16,530	16,530
計	142,608	198,465

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	天草市
				病院名	国民健康保険 天草市立 新和病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	3,140 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救		
診療科数	7	看護配置	25:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン（放射線）診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数（%・日）				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	-	-	-
療養	40	96.6	94.5	95.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	96.6	94.5	95.2
平均在院日数（一般病床のみ）				
		-	-	-

設立団体の状況		
人口（人）	82,739	
決算規模（千円）	56,462,181	
標準財政規模（千円）	32,162,604	
財政力指数	0.27	
経常収支比率（%）	92.1	
健全化 判断比率	実質赤字比率（%）	-
	連結実質赤字比率（%）	-
	実質公債費比率（%）	8.8
	将来負担比率（%）	24.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率（%）	84.1
修正医業収支金額（千円）	472,098

損益計算書（千円・%）				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	585,391			
1 経常収益	585,391			
(1) 医業収益	493,219			
入院収益	234,727			
外来収益	215,426			
診療収入計	450,153			
その他医業収益	43,066			
(うち他会計負担金)	21,121			
(2) 医業外収益	92,172			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	76,163			
(うち長期前受金戻入)	9,021			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	581,105			
2 経常費用	579,865			
(1) 医業費用	561,658			
職員給与費	398,038	80.7	55.9	79.3
材料費	60,405	12.2	24.0	16.1
(うち薬品費)	26,023	5.3	12.4	10.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,397	4.5	11.1	5.0
減価償却費	27,759	5.6	9.2	13.7
経費	74,271	15.1	23.2	42.9
(うち委託料)	37,118	7.5	11.2	16.0
研究研修費	884			
資産減耗費	301			
(2) 医業外費用	18,207			
(うち支払利息)	5,050	1.0	1.7	1.5
(3) 特別損失	1,240			
損益				
経常損益	5,526			
純損益	4,286			
累積欠損金	-			
経常収支比率	101.0		98.0	95.6
医業収支比率	87.8		88.4	65.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.6		12.4	33.4
他会計繰入金対医業収益比率	19.7		14.5	52.3
他会計繰入金対総収益比率	16.6		12.4	33.6
実質収益対経常費用比率	84.2		85.9	63.7

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表（千円・%）	
区分	決算額
資産合計	8,664,124
1 固定資産	5,664,741
(1) 有形固定資産	4,546,377
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,117,504
2 流動資産	2,999,383
(1) 現金及び預金	2,462,853
(2) 未収金及び未収収益	538,262
(3) 貸倒引当金（ ）	1,732
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,675,524
1 固定負債	3,440,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,451,430
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	989,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	631,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	209,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,878
(1) 長期前受金	1,032,212
(2) 長期前受金収益化累計額（ ）	429,334
資本合計	3,988,600
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	449,639
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	449,639
負債・資本合計	8,664,124
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（繰延収益控除後）（ ）	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。	

他会計からの繰入状況（千円）		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	99,167	97,284
資本勘定繰入	12,262	12,262
計	111,429	109,546

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額（千円）	不良債務比率（%）
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率（%）	-
健全化法上の資金不足額（千円）	-
健全化法上の資金不足比率（%）	-
地財法上の資金不足額（千円）	-
地財法上の資金不足比率（%）	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源（経常一般財源）、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	天草市
	病院名	河浦病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	5,328 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	4	看護配置	13:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	39	77.9	77.6	80.0
療養	60	71.1	78.1	83.8
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	99	73.8	77.9	82.3
平均在院日数(一般病床のみ)		19.9	21.1	21.9

設立団体の状況		
人口(人)	82,739	
決算規模(千円)	56,462,181	
標準財政規模(千円)	32,162,604	
財政力指数	0.27	
経常収支比率(%)	92.1	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	8.8
	将来負担比率(%)	24.4

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.5
修正医業収支金額(千円)	674,277

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	930,398			
1 経常収益	930,398			
(1) 医業収益	699,041			
入院収益	487,209			
外来収益	164,380			
診療収入計	651,589			
その他医業収益	47,452			
(うち他会計負担金)	24,764			
(2) 医業外収益	231,357			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	202,692			
(うち長期前受金戻入)	23,489			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,000,320			
2 経常費用	1,000,320			
(1) 医業費用	956,630			
職員給与費	552,128	79.0	55.9	69.4
材料費	81,094	11.6	24.0	17.1
(うち薬品費)	32,782	4.7	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	28,647	4.1	11.1	5.8
減価償却費	84,548	12.1	9.2	11.6
経費	237,337	34.0	23.2	31.2
(うち委託料)	89,834	12.9	11.2	12.1
研究研修費	1,428			
資産減耗費	95			
(2) 医業外費用	43,690			
(うち支払利息)	18,450	2.6	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-69,922			
純損益	-69,922			
累積欠損金	-			
経常収支比率	93.0		98.0	98.0
医業収支比率	73.1		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	24.4		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	32.5		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	24.4		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	70.3		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	8,664,124
1 固定資産	5,664,741
(1) 有形固定資産	4,546,377
(2) 無形固定資産	860
(3) 投資その他の資産	1,117,504
2 流動資産	2,999,383
(1) 現金及び預金	2,462,853
(2) 未収金及び未収収益	538,262
(3) 貸倒引当金( )	1,732
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	4,675,524
1 固定負債	3,440,844
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	2,451,430
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	989,414
(7) リース債務	-
2 流動負債	631,802
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	292,222
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	109,881
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	209,446
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	602,878
(1) 長期前受金	1,032,212
(2) 長期前受金収益化累計額( )	429,334
資本合計	3,988,600
1 資本金	3,538,961
2 剰余金	449,639
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	449,639
負債・資本合計	8,664,124
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	
当該貸借対照表の数値は、事業単位(当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある)の決算額である。	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	314,683	227,456
資本勘定繰入	44,550	45,846
計	359,233	273,302

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	和水町
	病院名	和水町立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当
建物面積	5,222 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救 輪
診療科数	7	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	49	60.4	69.3	53.9
療養	42	53.6	74.5	83.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	91	57.3	71.7	66.7
平均在院日数(一般病床のみ)		18.0	20.0	20.0

設立団体の状況		
人口(人)	10,191	
決算規模(千円)	7,042,089	
標準財政規模(千円)	4,365,654	
財政力指数	0.23	
経常収支比率(%)	87.9	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	7.9
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	76.8
修正医業収支金額(千円)	652,351

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	845,388			
1 経常収益	842,440			
(1) 医業収益	752,482			
入院収益	419,967			
外来収益	153,600			
診療収入計	573,567			
その他医業収益	178,915			
(うち他会計負担金)	100,131			
(2) 医業外収益	89,958			
(うち国・都道府県補助金)	3,287			
(うち他会計補助・負担金)	77,776			
(うち長期前受金戻入)	8,136			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	2,948			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	873,375			
2 経常費用	872,827			
(1) 医業費用	848,957			
職員給与費	549,907	73.1	55.9	69.4
材料費	56,715	7.5	24.0	17.1
(うち薬品費)	27,352	3.6	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	25,250	3.4	11.1	5.8
減価償却費	59,484	7.9	9.2	11.6
経費	182,103	24.2	23.2	31.2
(うち委託料)	71,541	9.5	11.2	12.1
研究研修費	748			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	23,870			
(うち支払利息)	7,205	1.0	1.7	2.1
(3) 特別損失	548			
損益				
経常損益	-30,387			
純損益	-27,987			
累積欠損金	528,086			
経常収支比率	96.5		98.0	98.0
医業収支比率	88.6		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	21.1		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.6		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	21.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	76.1		85.9	75.8

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,410,921
1 固定資産	683,956
(1) 有形固定資産	683,956
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	726,965
(1) 現金及び預金	571,565
(2) 未収金及び未収収益	155,691
(3) 貸倒引当金( )	4,000
(4) 貯蔵品	3,709
3 繰延資産	-
負債合計	514,761
1 固定負債	326,363
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	326,363
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	122,658
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	56,631
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	35,864
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,528
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	65,740
(1) 長期前受金	162,062
(2) 長期前受金収益化累計額( )	96,322
資本合計	896,160
1 資本金	1,424,246
2 剰余金	-528,086
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-528,086
負債・資本合計	1,410,921
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	222,037	177,907
資本勘定繰入	40,848	40,848
計	262,885	218,755

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	70.2
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>(29年度)</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	山都町
				病院名	山都町包括医療センターそよう病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透訓		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第2種該当		
建物面積	4,480 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨へ輪		
診療科数	14	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	-				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	57	82.4	76.0	72.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	57	82.4	76.0	72.9
平均在院日数(一般病床のみ)		25.7	21.4	22.3

設立団体の状況		
人口(人)	15,149	
決算規模(千円)	14,450,909	
標準財政規模(千円)	7,441,964	
財政力指数	0.20	
経常収支比率(%)	88.8	
健全化判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	5.9
	将来負担比率(%)	35.7

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	94.3
修正医業収支金額(千円)	858,222

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,077,471			
1 経常収益	1,075,482			
(1) 医業収益	927,501			
入院収益	456,400			
外来収益	382,627			
診療収入計	839,027			
その他医業収益	88,474			
(うち他会計負担金)	69,279			
(2) 医業外収益	147,981			
(うち国・都道府県補助金)	19,160			
(うち他会計補助・負担金)	81,545			
(うち長期前受金戻入)	13,432			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	1,989			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	966,007			
2 経常費用	964,372			
(1) 医業費用	910,495			
職員給与費	583,600	62.9	55.9	69.4
材料費	112,788	12.2	24.0	17.1
(うち薬品費)	60,370	6.5	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,118	4.4	11.1	5.8
減価償却費	77,581	8.4	9.2	11.6
経費	135,426	14.6	23.2	31.2
(うち委託料)	78,290	8.4	11.2	12.1
研究研修費	1,100			
資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	53,877			
(うち支払利息)	14,292	1.5	1.7	2.1
(3) 特別損失	1,635			
損益				
経常損益	111,110			
純損益	111,464			
累積欠損金	-			
経常収支比率	111.5		98.0	98.0
医業収支比率	101.9		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	14.0		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	16.3		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	14.0		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	95.9		85.9	75.8

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	2,369,717
1 固定資産	1,411,239
(1) 有形固定資産	1,411,239
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	958,478
(1) 現金及び預金	788,344
(2) 未収金及び未収収益	163,261
(3) 貸倒引当金( )	1,054
(4) 貯蔵品	7,926
3 繰延資産	-
負債合計	1,361,494
1 固定負債	1,149,239
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,142,299
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	6,940
(7) リース債務	-
2 流動負債	113,852
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	54,398
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	29,985
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	29,469
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	98,403
(1) 長期前受金	301,543
(2) 長期前受金収益化累計額( )	203,140
資本合計	1,008,223
1 資本金	764,328
2 剰余金	243,895
(1) 資本金剰余金	81,358
(2) 利益剰余金	162,537
負債・資本合計	2,369,717
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	174,201	150,824
資本勘定繰入	26,176	26,176
計	200,377	177,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	地方独立行政法人くまもと 県北病院機構設立組合
	病院名	公立玉名中央病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透I未訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,013 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 災地 輪
診療科数	21	看護配置	7:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	対象		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (‰・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	-	91.6	93.7	88.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	91.6	93.7	88.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.4	16.6	17.5

設立団体の状況		
人口(人)	-	
決算規模(千円)	720,317	
標準財政規模(千円)	-	
財政力指数	-	
経常収支比率(%)	100.0	
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)	-
	連結実質赤字比率(%)	-
	実質公債費比率(%)	-
	将来負担比率(%)	-

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	82.3
修正医業収支金額(千円)	2,753,664

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,313,734			
1 経常収益	2,994,862			
(1) 医業収益	2,787,210			
入院収益	1,808,046			
外来収益	755,443			
診療収入計	2,563,489			
その他医業収益	223,721			
(うち他会計負担金)	33,546			
(2) 医業外収益	207,652			
(うち国・都道府県補助金)	3,399			
(うち他会計補助・負担金)	174,034			
(うち長期前受金戻入)	1,950			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	318,872			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,549,070			
2 経常費用	3,441,151			
(1) 医業費用	3,344,075			
職員給与費	1,689,005	60.6	55.9	56.9
材料費	766,917	27.5	24.0	24.2
(うち薬品費)	425,138	15.3	12.4	12.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	315,597	11.3	11.1	11.7
減価償却費	125,801	4.5	9.2	9.5
経費	752,030	27.0	23.2	21.8
(うち委託料)	189,533	6.8	11.2	10.7
研究研修費	9,647			
資産減耗費	675			
(2) 医業外費用	97,076			
(うち支払利息)	884	-	1.7	1.8
(3) 特別損失	107,919			
損益				
経常損益	-446,289			
純損益	-235,336			
累積欠損金	-			
経常収支比率	87.0		98.0	96.3
医業収支比率	83.3		88.4	88.4
他会計繰入金対経常収益比率	6.9		12.4	11.2
他会計繰入金対医業収益比率	7.4		14.5	12.9
他会計繰入金対総収益比率	6.3		12.4	11.3
実質収益対経常費用比率	81.0		85.9	85.4

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	555,059
1 固定資産	377,645
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	377,645
2 流動資産	177,414
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	555,059
1 固定負債	377,645
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	377,645
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	177,414
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	177,414
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額( )	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本金剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	555,059
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	207,580	207,580
資本勘定繰入	44,224	44,224
計	251,804	251,804

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> (29年度)	都道府県名	熊本県
	市町村・組合名	小国町外1ヶ町公立病院組合
	病院名	小国公立病院

施設及び業務概況等			
法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド 訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第1種該当
建物面積	4,387 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 輪
診療科数	14	看護配置	10:1
許可公営企業		経営形態	直営
DPC対象病院	-		

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
 指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
 地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 (%・日)				
区分	病床数	29年度	28年度	27年度
一般	75	65.7	64.1	57.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	75	65.7	64.1	57.5
平均在院日数(一般病床のみ)		18.3	18.4	17.3

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	70.4
修正医業収支金額(千円)	784,313

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,301,551			
1 経常収益	1,301,551			
(1) 医業収益	855,123			
入院収益	427,053			
外来収益	311,033			
診療収入計	738,086			
その他医業収益	117,037			
(うち他会計負担金)	70,810			
(2) 医業外収益	446,428			
(うち国・都道府県補助金)	6,331			
(うち他会計補助・負担金)	133,749			
(うち長期前受金戻入)	39,425			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,454,929			
2 経常費用	1,454,929			
(1) 医業費用	1,113,757			
職員給与費	553,254	64.7	55.9	69.4
材料費	119,536	14.0	24.0	17.1
(うち薬品費)	69,038	8.1	12.4	10.6
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,744	4.8	11.1	5.8
減価償却費	82,891	9.7	9.2	11.6
経費	355,243	41.5	23.2	31.2
(うち委託料)	94,604	11.1	11.2	12.1
研究研修費	2,061			
資産減耗費	772			
(2) 医業外費用	341,172			
(うち支払利息)	402	-	1.7	2.1
(3) 特別損失	-			
損益				
経常損益	-153,378			
純損益	-153,378			
累積欠損金	910,476			
経常収支比率	89.5		98.0	98.0
医業収支比率	76.8		88.4	77.0
他会計繰入金対経常収益比率	15.7		12.4	22.6
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.5	30.6
他会計繰入金対総収益比率	15.7		12.4	22.6
実質収益対経常費用比率	75.4		85.9	75.8

備考：  
 「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資産合計	1,371,027
1 固定資産	1,068,165
(1) 有形固定資産	1,040,577
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	27,588
2 流動資産	302,862
(1) 現金及び預金	193,776
(2) 未収金及び未収収益	106,581
(3) 貸倒引当金( )	-
(4) 貯蔵品	2,505
3 繰延資産	-
負債合計	686,696
1 固定負債	218,339
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	202,488
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債(特例債含む)	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	591
(7) リース債務	15,260
2 流動負債	131,056
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	75,333
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	34,300
(6) リース債務	9,253
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	5,517
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	337,301
(1) 長期前受金	530,190
(2) 長期前受金収益化累計額( )	192,889
資本合計	684,331
1 資本金	1,430,791
2 剰余金	-746,460
(1) 資本金剰余金	162,845
(2) 利益剰余金	-909,305
負債・資本合計	1,371,027
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額( )	-
資本不足額(繰延収益控除後)( )	-
備考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	198,842	204,559
資本勘定繰入	27,404	49,378
計	226,246	253,937

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29年度	-	-
28年度	-	-
27年度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	106.5
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
 ・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
 ・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

<b>病院事業決算状況</b> <b>( 29 年度 )</b>				都道府県名	熊本県
				市町村・組合名	球磨郡公立多良木病院企業団
				病院名	多良木病院
施設及び業務概況等					
法適用区分	条例全部	特殊診療機能	未		
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当		
建物面積	17,337 m <sup>2</sup>	指定病院の状況	救臨 へ 輪		
診療科数	16	看護配置	10:1		
許可公営企業		経営形態	直営		
DPC対象病院	対象				

特殊診療機能欄 ド...人間ドック 透...人工透析 I...ICU・CCU 未...NICU・未熟児室 訓...運動機能訓練室 ガ...ガン(放射線)診療  
指定病院の状況欄 救...救急告示病院 臨...臨床研修病院 が...がん診療連携拠点病院 感...感染症指定医療機関 へ...へき地区医療拠点病院 災...災害拠点病院  
地...地域医療支援病院 特...特定機能病院 輪...病院群輪番制病院

病床利用率・平均在院日数 ( %・日 )				
区分	病床数	29 年度	28 年度	27 年度
一 般	199	70.9	71.7	58.0
療 養	-	-	-	-
結 核	-	-	-	-
精 神	-	-	-	-
感 染 症	-	-	-	-
計	199	70.9	71.7	58.0
平均在院日数(一般病床のみ)		15.8	16.5	16.5

設立団体の状況	
人口(人)	-
決算規模(千円)	-
標準財政規模(千円)	-
財政力指数	-
経常収支比率(%)	-
健全化 判断比率	実質赤字比率(%)
	連結実質赤字比率(%)
	実質公債費比率(%)
	将来負担比率(%)

修正医業収支の状況	
修正医業収支比率(%)	92.7
修正医業収支金額(千円)	2,899,091

損益計算書 (千円・%)				
区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総 収 益	3,967,470			
1 経 常 収 益	3,966,755			
(1) 医 業 収 益	2,959,091			
入 院 収 益	1,815,182			
外 来 収 益	952,518			
診 療 収 入 計	2,767,700			
そ の 他 医 業 収 益	191,391			
(うち他会計負担金)	60,000			
(2) 医 業 外 収 益	1,007,664			
(うち国・都道府県補助金)	13,366			
(うち他会計補助・負担金)	91,328			
(うち長期前受金戻入)	57,973			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特 別 利 益	715			
(うち他会計繰入金)	-			
総 費 用	4,054,935			
2 経 常 費 用	4,054,828			
(1) 医 業 費 用	3,127,515			
職 員 給 与 費	1,605,250	54.2	55.9	59.8
材 料 費	402,598	13.6	24.0	17.7
(うち薬品費)	165,523	5.6	12.4	9.1
(うち薬品費以外の医薬材料費)	206,331	7.0	11.1	8.0
減 価 償 却 費	241,891	8.2	9.2	10.4
経 費	858,127	29.0	23.2	31.2
(うち委託料)	193,174	6.5	11.2	12.8
研 究 研 修 費	8,923			
資 産 減 耗 費	10,726			
(2) 医 業 外 費 用	927,313			
(うち支払利息)	29,631	1.0	1.7	1.8
(3) 特 別 損 失	107			
損 益				
経 常 損 益	-88,073			
純 損 益	-87,465			
累 積 欠 損 金	-			
経 常 収 支 比 率	97.8		98.0	96.3
医 業 収 支 比 率	94.6		88.4	83.4
他会計繰入金対経常収益比率	3.8		12.4	15.9
他会計繰入金対医業収益比率	5.1		14.5	19.5
他会計繰入金対総収益比率	3.8		12.4	16.2
実質収益対経常費用比率	94.1		85.9	81.0

備考：  
「類似平均」については経営規模別区分(一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中)に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)	
区分	決算額
資 産 合 計	7,938,338
1 固 定 資 産	5,787,655
(1) 有 形 固 定 資 産	4,057,285
(2) 無 形 固 定 資 産	-
(3) 投 資 そ の 他 の 資 産	1,730,370
2 流 動 資 産	2,150,683
(1) 現 金 及 び 預 金	1,549,017
(2) 未 収 金 及 び 未 収 収 益	609,289
(3) 貸 倒 引 当 金 ( )	18,911
(4) 貯 蔵 品	11,288
3 繰 延 資 産	-
負 債 合 計	2,943,297
1 固 定 負 債	1,449,921
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,449,921
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 再 建 債 ( 特 例 債 含 む )	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(6) 引 当 金	-
(7) リ ー ス 債 務	-
2 流 動 負 債	563,785
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	169,937
(2) そ の 他 の 企 業 債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) そ の 他 の 長 期 借 入 金	-
(5) 引 当 金	143,717
(6) リ ー ス 債 務	-
(7) 一 時 借 入 金	-
(8) 未 払 金 及 び 未 払 費 用	232,827
(9) 前 受 金 及 び 前 受 収 益	-
3 繰 延 収 益	929,591
(1) 長 期 前 受 金	2,108,065
(2) 長 期 前 受 金 収 益 化 累 計 額 ( )	1,178,474
資 本 合 計	4,995,041
1 資 本 金	2,568,262
2 剰 余 金	2,426,779
(1) 資 本 剰 余 金	-
(2) 利 益 剰 余 金	2,426,779
負 債 ・ 資 本 合 計	7,938,338
不 良 債 務	-
実 質 資 金 不 足 額	-
資 本 不 足 額 ( )	-
資本不足額(繰延収益控除後) ( )	-
備 考	

他会計からの繰入状況(千円)		
区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	315,691	151,328
資本勘定繰入	183,249	79,000
計	498,940	230,328

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移		
年 度	不良債務額(千円)	不良債務比率(%)
29 年 度	-	-
28 年 度	-	-
27 年 度	-	-

資金不足等の状況	
累積欠損金比率(%)	-
健全化法上の資金不足額(千円)	-
健全化法上の資金不足比率(%)	-
地財法上の資金不足額(千円)	-
地財法上の資金不足比率(%)	-

備考：  
・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。  
・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補填債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。